

協議会だより

発行 ◆ 第五地区住民自治協議会／会長：小林 忍 編集 ◆ 総務広報部会 広報委員

令和7年度 評議委員会(総会)を開催

～令和7年 4月23日(金) ホテル信濃路～

第五地区住民自治協議会の令和7年度総会を開催しました。

来賓には、長野市地域活動支援課 北村 俊英課長にご出席いただき、ご挨拶をいただきました。

議事に入り、令和6年度は、通常の行事を進めてきた報告があり、決算についても一部行事の中止による予算未消化がありましたが、ほぼ予算内に消化したことが報告されました。

令和7年度の事業計画と予算については、市内での行事に振り替えをすることで、行事経費の減額をした計画を提案し承認されました。

福祉計画にもあるように、『「安心にて暮らして」いくには！交流の場を「広げ」「作り」人を知ろう！』をスローガンに、参加しやすい企画を中心に計画していく旨の提案がありました。



◆◆ 会長あいさつ

第五地区住民自治協議会 会長 小林 忍



第五地区住民自治協議会会長の小林 忍です。

長野市と住民自治協議会では、住民と行政との適切な役割分担の実現、住民自治活動の量と質の見直し等、住民自治リフレッシュプロジェクトで、より良い住民自治が出来るように見直しを含め、一定の方向付けが決まりました。

例えば、「委員等推薦に関する事務ワーキンググループ」では、要員の確保が大変な事務作業で、●人権推進委員配置(必須業務)を廃止し、推薦を行わない等の見直しがあり、「募集に関する事務のあり方ワーキンググループ」では、●日赤活動資金・赤い羽根募金等(必須業務)を自治協での事務的負担感を見直し、必須業務から削除することにしました。ただ各町で行ってみたいままでの業務はそのまま変わりなく行われます。

さて、最近では、長野駅前で起きた、殺傷事件は私たちに衝撃を受ける事件になりました。凶悪なこの事件は、第五地区の「安全防災部会」で議論した活動計画をはるかに超える事案になり、事件が起きた時、何もできなかった私たちは、これからの防犯体制づくりを考えさせる事になりました。もっと議論を深め、安心な町づくりを進めなければならない事業項目になりました。

第五地区の地域福祉計画では、「交流の場を広げ・作り・人を知ろう」をテーマに活動しています。更に参加しやすく、魅力のある行事を計画していきます。

また、第二次福祉計画は今年度で終了しますが、第三次福祉計画は第二次福祉計画を継続させていきます。従って、令和11年度までの第三次福祉計画を議論・作成を省略し、協議会だよりの中で周知していきます。

この何年かで、たくさんのマンションが立ち並び、第五地区の世帯数は増加の傾向にあります。今年度以降もアゲインの跡地や、末広交差点の長野駅前再開発も具体化し、ますます第五地区は大きく変わろうとしています。長野市とも連携を取りながら、区や自治会(町内会)の案内パンフレット等で区に加入いただき、住んで良かったと言われる、魅力ある地区にして行きたいと思っています。

どうか皆さまのご支援・ご協力を賜り、認め合い、活かし合いながら、共に生きていく地域社会を目指して、取り組んでまいります。

皆さまの、より一層のご協力・ご支援いただきますよう、宜しくお願い申し上げます。

事業計画

第五地区のキャッチフレーズである『誰もが、何時でも、居心地よく』を基本とし、お互いに支え合い、安心して暮らせる『まちづくり』を目指すため、4つの部会がそれぞれの事業計画に沿って活動します。

総務広報部会

部会長 須田 荘一郎
(南石堂町 区長)



当協議会の活動を広く住民や他地区に理解いただくための広報活動を行い、併せて企業・学校・商工会等との連携を図り「交流の場を広げ・作り人を知ろう」を目指す事業を実施します。

- 広報活動の充実（協議会だよりの発行等）
- 視察研修の実施
- 5地区合同の連絡会議の開催など
- 福祉のまちづくりの推進
- 企業・学校・商工会との連携事業の推進開催
- 各部会活動の連携調整 など

安全防災部会

部会長 伊藤 善啓
(末広町 区長)



安全で安心して暮らせるまちづくりを目指すため、交通安全・防災・防犯関係の事業を実施します。

- 防災訓練の実施
各町ごとの訓練実施へ
- 防災グッズ等の整備（拡充）
- 防災研修の実施と小学校との連携実施
- 自主防災委員会・防犯協会による安全なまちづくりの推進の活動
- 交通安全、犯罪防止研修会の開催
- 防災士資格取得補助で防災士の増員を図る
- 要支援者の避難行動等の仕組み作り など

健康福祉環境部会

部会長 川井 清司
(岡田町 区長)



「思いやりの心で集う美しいまちづくり」を目指し、住民の福祉健康に関する事業や、地区の環境美化に関する活動を実施します。

【健康福祉事業】

- 福祉研修会の開催
- 健康づくりに関する事業（ノルディックウォーキングの）開催
- 中心5地区「地域たすけあい事業」の推進
- 福祉のまちづくりの推進
- 生活支援体制整備事業の推進 など

【環境美化活動】

- 裾花川河川敷清美の実施
- ゴミ分別・収集に関する業務及び事業の実施
- ゴミ処理、分別収集に関する研修会の開催
- 資源物リサイクル活動の実施 など

生涯学習青少年育成部会

部会長 浅池 富栄
(中御所 区長)



次世代を担う青少年の育成や、人権意識の高揚のための啓発活動を行うため、家庭・学校・地域の連携事業、生涯学習推進、世代間交流、人権教育、文化・スポーツ事業を実施します。

- マレットゴルフ・ノルディックウォーキング等のスポーツ大会の開催
- 人権教育研修の開催
- 生涯学習、青少年に関する視察研修の開催
- 各町（育成会等）体育事業用具等補助
- 住民との交流を推進するため各種行事を企画実施
- 地域の子育てを見守る活動を充実
- お祭り等伝統行事継承補助金（祇園祭等）の拡充で町の活性化を図る
- 他地区との交流を図る（カヌー教室） など



令和6年度決算

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

【収入の部】

(単位 円)

大項目	中項目	予算額	決算額
1 公的補助金	地域いきいき運営交付金	9,852,000	9,852,000
	補助金	1,520,000	1,632,752
2 負担金	地区負担金	1,125,000	1,136,881
3 諸収入	雑収入	150,500	91,909
4 繰越金	前年度繰越金	1,973,941	1,973,941
収 入 合 計		14,621,441	14,687,483

【支出の部】

大項目	中項目	予算額	決算額
1 事務局費(共通経費)	人件費・会議費他	5,883,500	5,744,040
2 事業費	総務広報部会	810,000	640,185
	健康福祉環境部会	1,020,000	779,683
	安全防災部会	652,000	296,514
	生涯学習青少年育成部会	2,030,000	1,605,928
3 配分・委託料等	各区への配分・委託料他	3,790,000	3,862,190
4 繰出金	運用資金(災害等基金)	0	0
5 予備費		435,941	0
支 出 合 計		14,621,441	12,928,540

収入総額 14,687,483円
 支出総額 12,928,540円
 差引残高(令和7年度へ繰越) 1,758,943円

令和7年度予算

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

【収入の部】

(単位 円)

大項目	中項目	予算額
1 公的補助金	地域いきいき運営交付金	9,946,000
	補助金	1,500,000
2 負担金	地区負担金	1,123,030
3 諸収入	雑収入	150,500
4 繰越金	前年度繰越金	1,758,943
収 入 合 計		14,478,473

【支出の部】

大項目	中項目	予算額
1 事務局費(共通経費)	人件費・会議費他	5,728,600
2 事業費	総務広報部会	780,000
	健康福祉環境部会	1,130,000
	安全防災部会	760,000
	生涯学習青少年育成部会	1,980,000
3 配分・委託料等	各区への配分・委託料他	3,890,000
4 繰出金	2 運用資金(災害等基金)	0
5 予備費		209,873
支 出 合 計		14,478,473

収入予算総額 14,478,473円
 支出予算総額 14,478,473円
 差引残高 0円

健康福祉環境部会

地域たすけあい事業連合会役員会(令和6年度は第五地区が幹事)

第一から第五地区の中心5地区「地域たすけあい事業」連合会の令和7年度役員会が開催され、事業報告・決算・予算について承認を受け、今年度幹事の第一地区へ引き継ぎました。

地域たすけあい事業は、中心5地区に住む高齢者、障害をお持ちの方、母子・父子家庭の方が、日常生活でこまった時に、地域住民が有償ですが、家事援助や外出のお手伝いを行う事業です。(今年度から利用料の見直しがありました)

協力会員募集!

たすけあい事業の需要は年々増加しており、病院などの送り迎えや、家事援助などの、協力員を募集しています。熱意がある方であれば年齢経験は問いません。下記の電話へお問い合わせください。
 (地域たすけあい事業 事務局 TEL 238-2820)

		第一地区	第二地区	第三地区	第四地区	第五地区	合 計	協力会員
家事援助	登録者数	16	33	21	14	11	95	16
	利用件数	101	190	86	22	53	452	
福祉移送	登録者数	45	102	37	28	18	230	8
	利用件数	390	731	240	167	176	1,704	

(令和6年度実績)

善光寺七福神めぐり

～多くの幸福が授かることを願って～

5月30日（金）、肌寒い小雨の中、「善光寺七福神めぐり」を開催し21名が参加しました。（小雨決行での回覧案内）

長野市ガイド協会のガイドさんの案内で、寿老人が祀られている、かるかや山西光寺からスタートしました。3つの班に分かれ、善光寺に向かって北上し、大黒天（大国主神社）→福祿寿（西後町秋葉神社十念寺）→弁才天（往生院）→布袋（THE FUJIYA GOHONJIN）→恵比寿（西宮神社）→毘沙門天（善光寺世尊院釈迦堂）をめぐり、最後は雨も上がり、善光寺境内駒返り橋でゴールとなりました。

参加者からは、「見慣れた街並みなのに、観光客気分を味わえた」との感想が聞かれ、ガイドさんの知識豊富な説明を受けながら、楽しい街歩きになりました。



各町のお知らせ

中御所より

第9回ながの 獅子舞フェスティバルに 第五地区代表で出演

次世代への伝統芸能の継承と世代を超えた交流を目指し「ながの獅子舞フェスティバル」が、5月3日に善光寺表参道を中心に開催されました。



第五地区では唯一自前で保存活動をしている、中御所「丸反太々神楽保存会」が、第1回から連続出場しています。

4月初旬から練習を重ねた役者が舞・太鼓・笛の鍛えた腕を観衆に披露しました。1回目は、長野駅前で、2回目は千石入り口前で大勢の観客が見守る中、2頭が優雅に舞を披露し、観客の皆さんから盛大な拍手をいただきました。



第五地区の活動にご意見、ご提案がありましたら、各町の区長さんまたは、事務局にお問い合わせください。

〒380-0833

長野市大字鶴賀権堂町2201番地20

権堂イーストプラザND 1階 第一から第五地区合同事務所

TEL 262-1512 (FAX共通)

メール dai5@feel.ocn.ne.jp